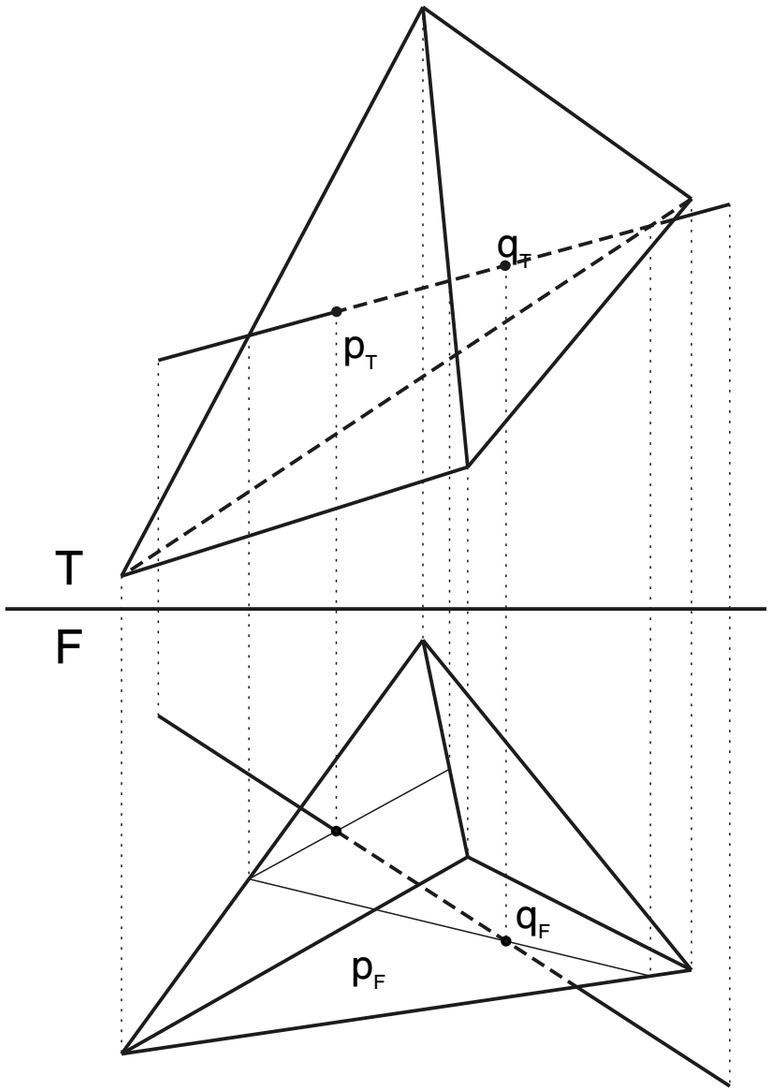
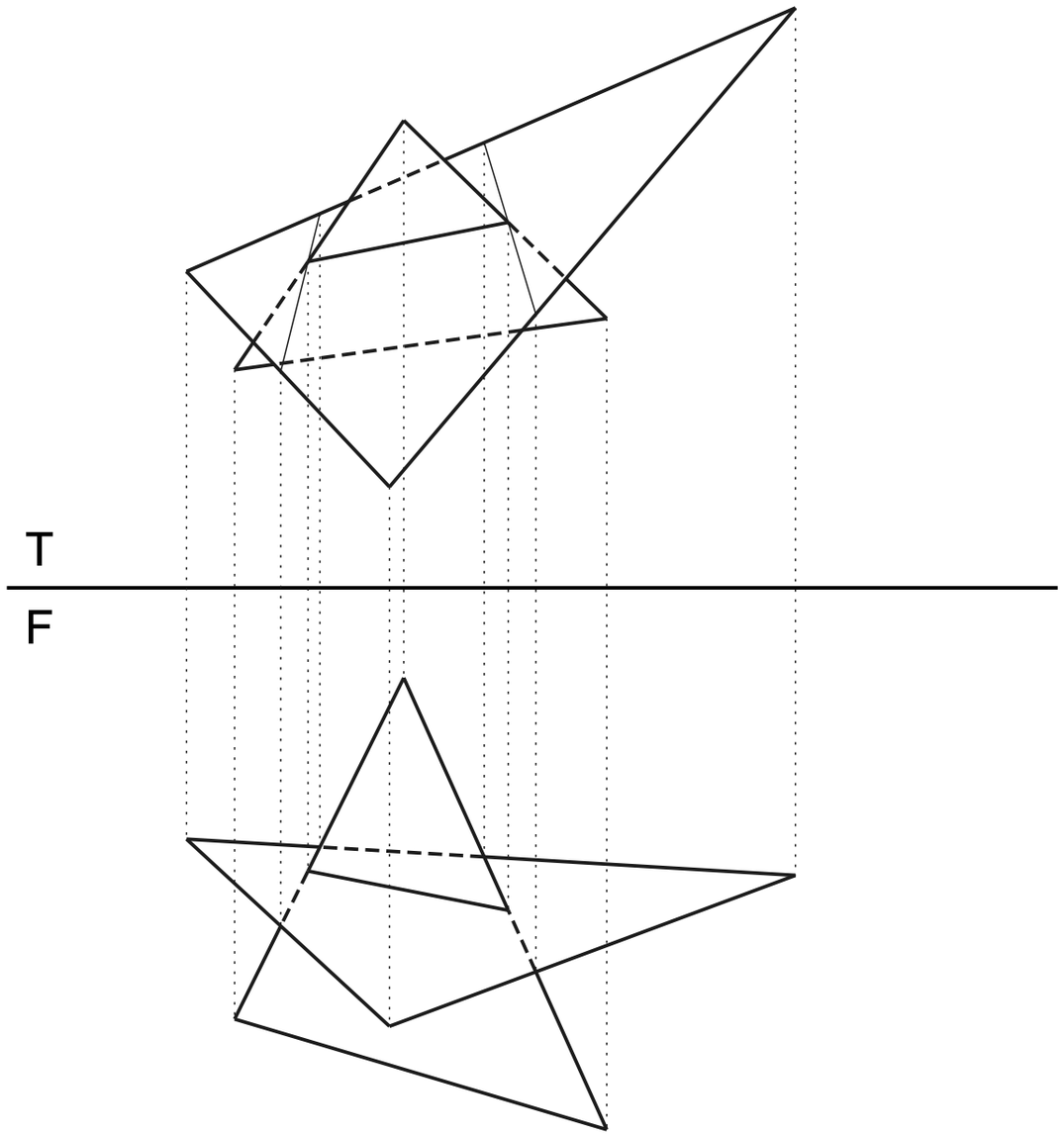
図学・図形科学第一　演習　第3回

問1　切断平面法を用い，与えられた四面体と直線の交点Ｐ，Ｑを求めなさい。重なり状態も考慮すること。

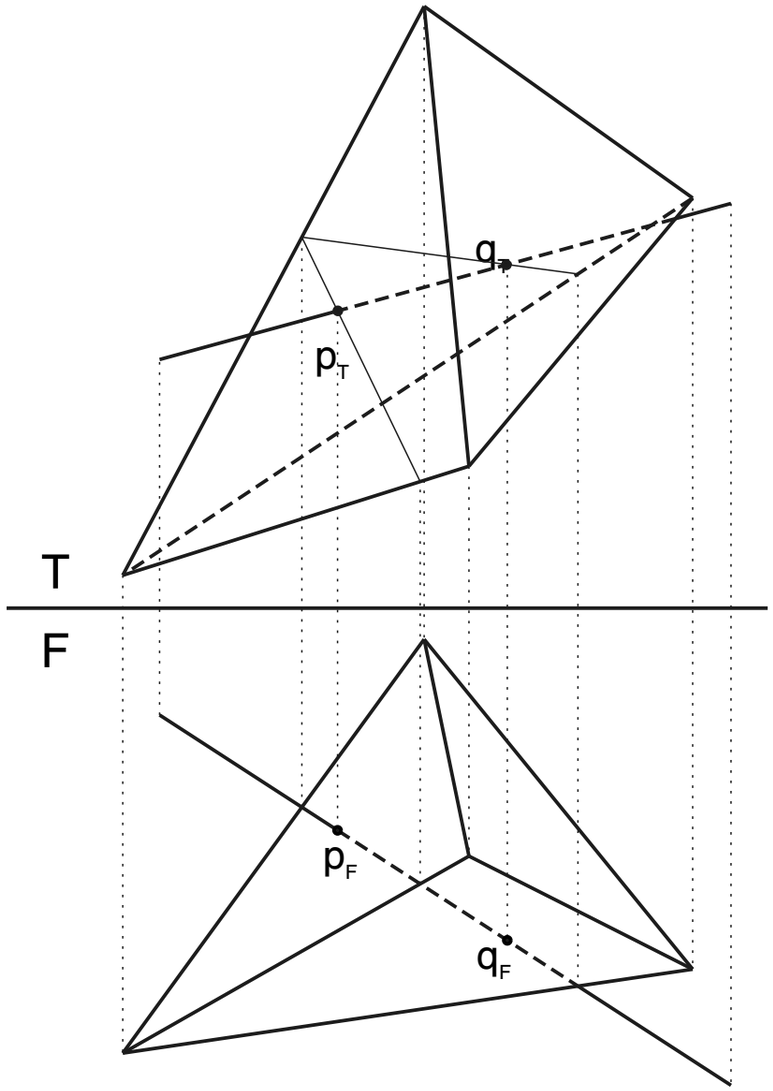


問2　切断平面法を用い，二つの三角形の交線を求めなさい。重なり状態も考慮すること。

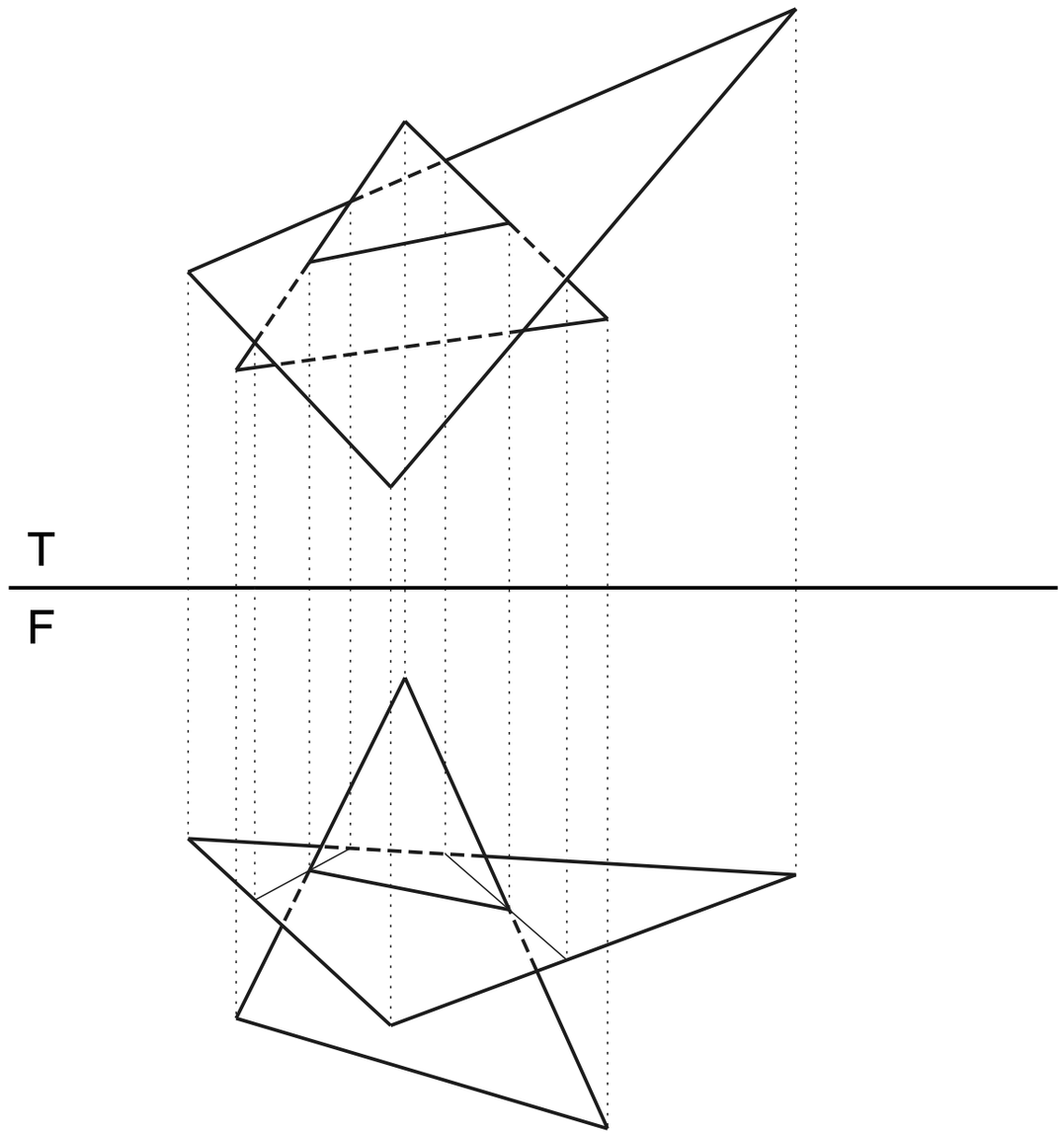


図学・図形科学第一　演習　第3回

問1　切断平面法を用い，与えられた四面体と直線の交点Ｐ，Ｑを求めなさい。重なり状態も考慮すること。

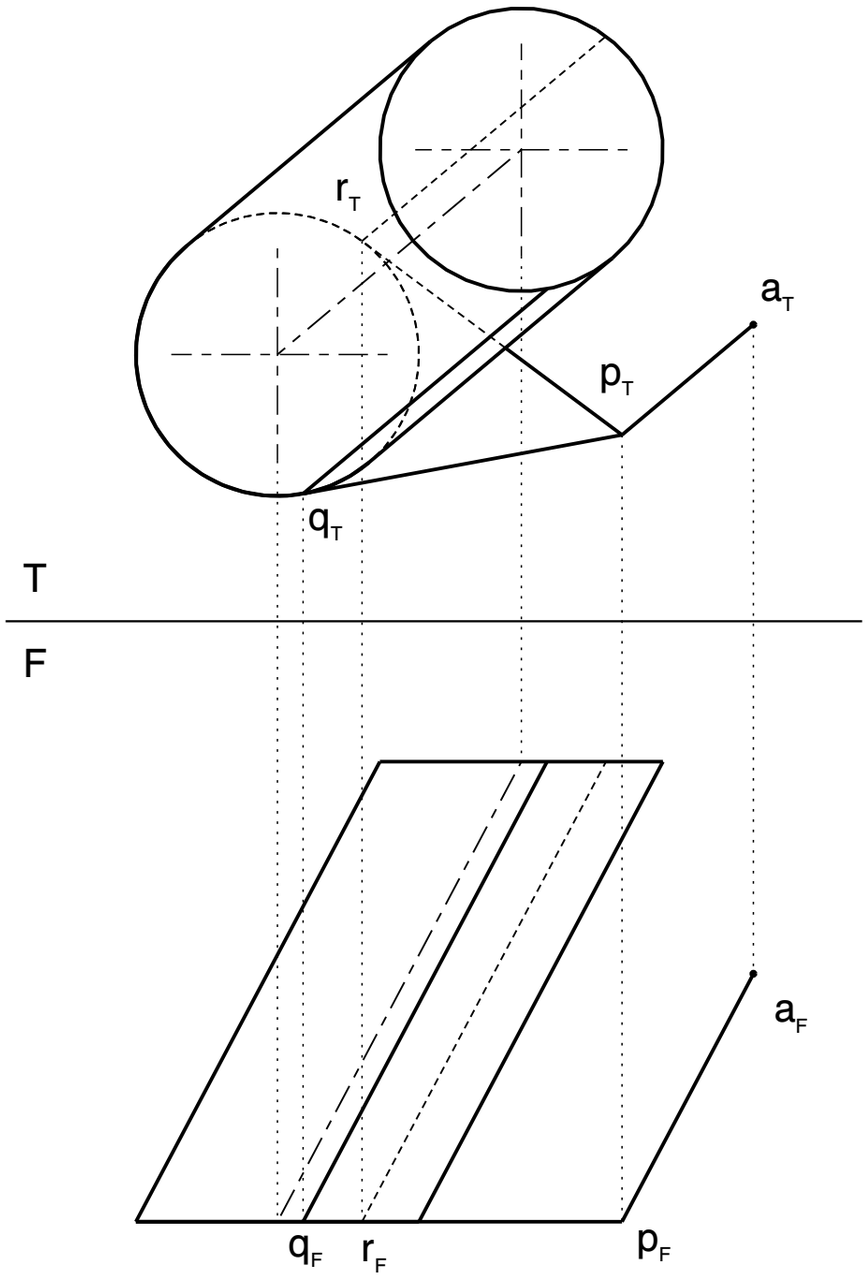


問2　切断平面法を用い，二つの三角形の交線を求めなさい。重なり状態も考慮すること。

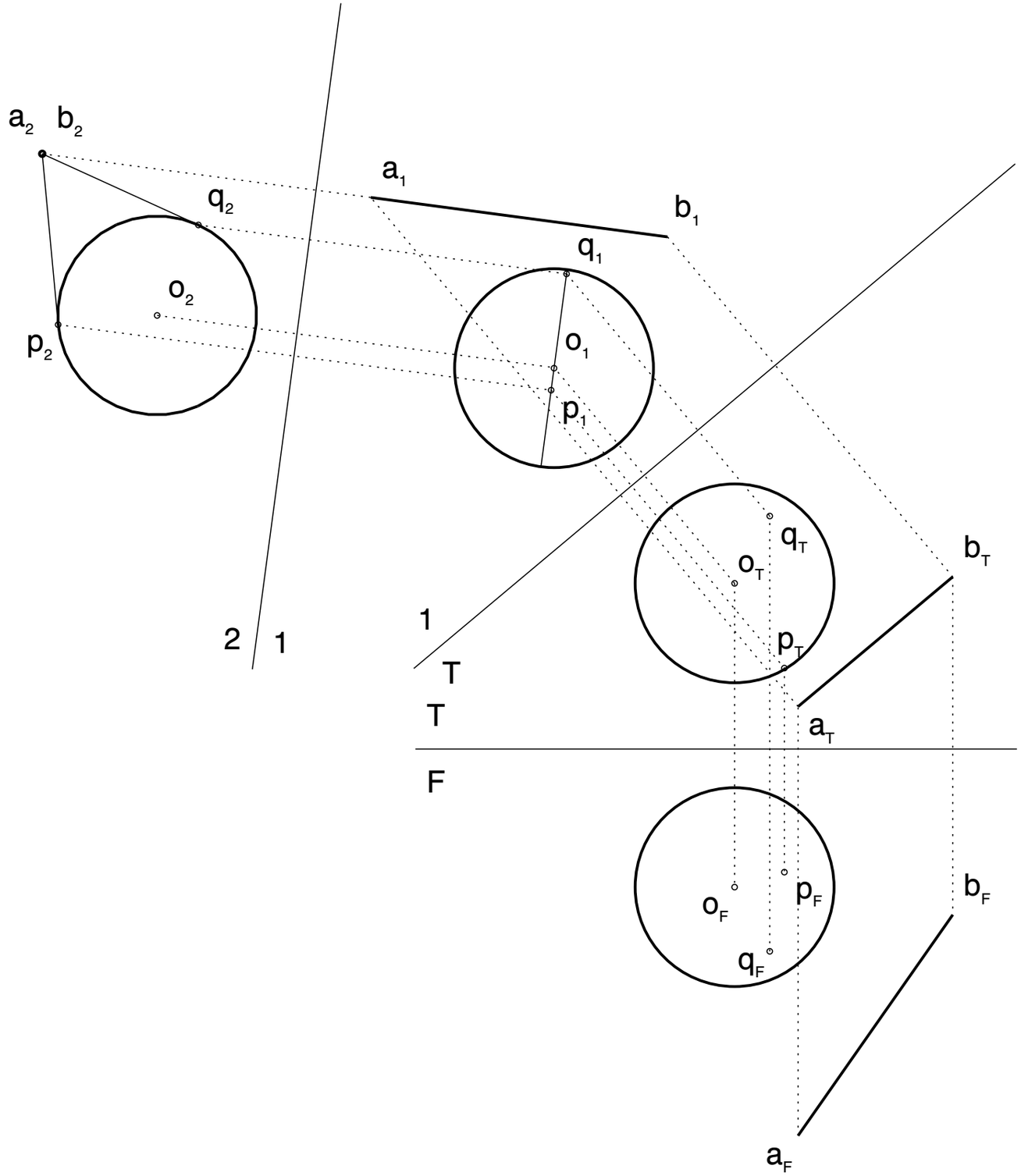


学籍番号	氏　　名	日　付
		2011年5月16日

問3　点Aを含む平面と斜円柱が接する母線を求めなさい（解は2本）。
重なり状態も考慮すること。



問4　直線を含む平面と球面が接触する点P、Qを求めなさい（解は2つ）。



採点基準

問 1　25 点

p_T, q_T, p_F, q_F 各 5 点

相関：片面が正しくて 2 点　両面とも正しければ 5 点

問 2　25 点

交線：面 10 点

相関：片面が正しくて 2 点　両面とも正しければ 5 点

問 3　20 点

母線：各 5 点

相関：できていれば減点なし　片方間違えると－3 点　両方間違えると－5 点

問 4　30 点

p_T, q_T, p_F, q_F 各 5 点

p_1, q_1, p_2, q_2 各 2 点

点示図　2 点

※接点が球の外にある場合、誤差にかかわらずその点は間違いとする

各問共通

誤差　3～5mm　－3 点　　5mm 以上　得点なし

点の名前間違い、記入漏れ　各－3 点（最大－15 点まで）

線種間違い　－1 点　（相関の実線－隠線は線種ではなく相関間違いとして減点）

対応線のはみ出し　－1 点

線の過不足　－1 点